Publicity Kuwana

本物力こそ桑名力

広報

vol.173

くわな

2019

5

令和元年

特集

地ハマグリの美味を再発見

02 本物力の一歩先へ『地ハマグリの美味を再発見』
06 ちょこ知りくわな
08 令和元年度　当初予算
12 くわなフォトレポ！
14 おしえてドクター・すこやか情報局
16 地域包括ケアシステム
17 くわなで子育て
18 図書館案内・施設案内
20 市の組織機構が変わりました
21 国際交流で桑名の魅力を広げよう！
22 くわな暮らしの情報ＢＯＸ
30 イベントカレンダー

【写真】はまぐりプラザ自慢のホイル焼き

ここに
革新のドラマあり

Number
05

「桑名名産」の矜持（きょうじ）を守る漁師町

地ハマグリの美味を再発見

桑名の代名詞として経済と文化を支えてきたハマグリ。しかし一時は絶滅の危機に瀕（ひん）しました。人々の努力で復活の兆しが見えてきたいま、守ると同時に伝えることで、地ハマグリを未来につなぐ動きがあります。

あふれるうまみは桑名の誇りです

焼き蛤がパカッと開くと、ぷっくり膨らんだ身からあふれた貝汁がクツクツと煮えています。箸でそっと身を持ち上げると、さらに身からしたたる貝汁。味付けは貝が持っている自然の塩気とうまみだけで十分。

城東地区複合施設「はまぐりプラザ」内の食堂「はまかぜ」では、目の前の桑名港で前日水揚げされ、砂出しされた地ハマグリを味わうことができます。運営を担う赤須賀まちづくり推進協会の水谷博之（ひろゆき）理事長は「地域活性化のための施設なので、経費ぎりぎりの価格で料理を提供しています。入札額が高騰するひな祭り時期は赤字になることもありますが、年間で収支をあわせています」と語ります。

2

3

4

1

「地ハマグリのおいしさを知ってほしいんです。桑名のハマグリは日本古来種で、一般に流通しているものと種類が違います。また日本有数の広い汽水域で育つので、塩辛くなりすぎず、身が柔らかい。桑名の地ハマグリを知ったら、外国産はもう食べられないという人までいます」

焼き蛤は、ホイルに包むことで熱が循環。開く勢いであふれる貝汁をこぼさず味わえ、やけども防ぎます。「家ならホイルに包んで少し水を張ったフライパンで蒸し焼きにするといい」と水谷理事長。まねしたい食べ方のヒントがいっぱいです。ノリに包まれた磯辺揚げや、甘辛いフライ丼はタイミング良く一瞬で加熱することでうまみが凝縮し、衣と身の食感の違いを楽しめます。うどんや吸い物は、堅くなりすぎないよう一度取り出した貝を最後に汁に戻し入れることで、ふっくら柔らかくジューシーに。調理法で異なるハマグリの底力を再発見することができます。

1建物裏手。正面には川と港があります。2桑名のハマグリを堪能できる食堂「はまかぜ」。3漁師のまかない飯、はまぐり丼 1,400円。4生の貝を桑名ノリで包んだ磯辺揚げもつく、焼きはまぐり定食 2,000円(要予約)。

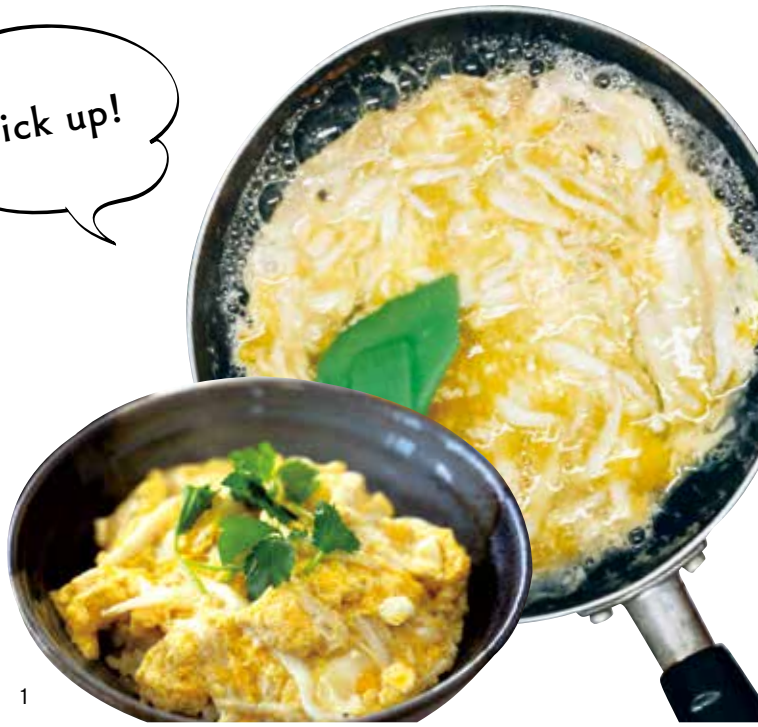
赤須賀
まちづくり推進協会
水谷博之 理事長

はまぐりプラザ(城東地区複合施設)

住／大字赤須賀86-21　☎／22-6010
営／食堂「はまかぜ」午前11時30分～
　　午後1時30分(売り切れ次第終了)
休／火曜(5月4日～
　　7日は臨時休業)

桑名の漁業についての展示や、まちづくり拠点施設(旧公民館)の機能もあり

pick up!



1ハマグリ以外にも楽しみなメニューが早春限定のしらうお丼。地元産白魚の強いぬめりが加熱でうまみに変わります。2桑名ハマグリの多くは貝殻に八の字模様があります。3漁獲制限のため週3回、漁協の旗振りで一斉に出漁。待機していても許可が出ない日もあります。4子どもの港体験。5はまぐりプラザ横の貝増商店では、生のハマグリ、しぐれ煮などを販売。

「おいしい」の先に伝えたい復活の物語

赤須賀まちづくり推進協会が食堂を運営し、ハマグリのおいしさを発信するのには理由があります。

桑名でのハマグリ漁獲量は、昭和46年に年3000tを超えていましたが、干潟（ひがた）の消滅など環境の変化が原因で、昭和50年ごろを境に急減。平成7年には過去最低の0.8tとなり、絶滅が危ぶまれました。収入減と高齢化で漁師が減り、赤須賀では空き家増加も深刻化。ハマグリ復活に向け、漁協は厳しい漁獲規制や、稚貝（ちがい）の種苗生産技術開発と放流、人工干潟の造成など30年近く試行錯誤を続けました。平成19年ごろから漁獲量が回復に転じ、近年は200t前後にまで戻っています。跡を継ぐ若い漁師も増えてきました。

はまぐりプラザは平成22年に公民館・漁業交流センターを備えた複合施設として建てられました。その他に漁協事務所・マリンバンクの機能も備えられています。正式名は「城東地区複合施設」ですが、より親しまれるため市内の小学生から公募した通称が「はまぐりプラザ」です。新鮮なハマグリを気軽においしく食べられる食堂ができたことで、旅行会社が観光ルートに組み入れ始めました。市内のお店でも地ハマグリの需要が増えています。

水谷理事長は「はまぐりプラザには県外のお客様が多いですが、市民で地ハマグリを食べたことがない人が大勢います。あまり売っていないし、あっても高価なので驚いてしまう。少量でもうまみが強いので、一度食べてみてください。みんなが買って、漁師が潤えば、地場産業も貝も守れるのでは」と言います。

みんなが買えば、地場産業や貝を守る助けになる

続いていく漁師町の挑戦

毎年秋に100万個以上の稚貝を放流し、大雨のたびに干潟に残る巨大な流木を撤去するなど、漁師たちによる地道な保護活動が続いています。しかし復活に伴って密漁者も増え、漁協の年間漁獲額が約2億円なのに対し、密漁被害額は1億円近く。ハマグリの大切さや、この場所での潮干狩り禁止を伝えるパトロールにより、密漁者の数は徐々に減っています。ですが、逮捕者が出たニュースから、ここでハマグリが獲れることを知り、夜中に機械で小さな貝までごっそり獲る悪質な密漁者が新たに増えることもあります。

漁師たちは、地ハマグリのおいしさの先にハマグリと干潟を守る活動があることも、市民との絆を通して伝えています。豊かな干潟を育てるのは、上流の山から流れてくる養分。漁協では地元の子どもたちと上流の岐阜県東白川村の子どもたちを招き、干潟観察会と山への植樹を毎年開催してきました。今年10月からは市内公立小学生に潮干狩り体験をしてもらい、ハマグリの漁と味を伝えます。現地案内を行う赤須賀漁協の水谷隆行組合長は「近年安定した水揚げが確保できているので、子どもたちにハマグリと触れ合う機会をつくり、桑名の宝であるハマグリを次世代につなげていきたい」といいます。

皆さんもはまぐりプラザを訪れて、桑名のおいしい地ハマグリで満腹になったあとは、港周辺を散策してみては。漁師の営みや川の景色を身近に感じられ、近隣のお店で店員さんと話しながら、生の貝やしぐれ煮を買うこともできます。

知ることがきっかけで守られていく漁業や食文化があります。

自然はつながっていて
川とともに貝も変わるから
長い目で見ていくことが
大事やと思うよ

この記事に関するお問い合わせは、
秘書広報課へ
（☎ 24-1492　FAX 24-1119）

ちょこ知り くわな

取材で分かった意外と知らない「ツウな情報」を、お伝えします

地ハマグリの美味を再発見

おいしいハマグリは音でわかる!?

ハマグリは、口が開いてみないと中身がわかりません。しかし、それをチェックする方法があるのをご存じですか。その方法は、ハマグリ同士で叩いて、音でチェックするそうです。おいしいハマグリは「キンキン」という金属のような音がするのだとか。お家で試してみては。

はまぐりプラザのおいしさの秘密

はまぐりプラザの定食の中に「ハマグリの磯辺揚げ」があります。これを作るために、毎朝、新鮮なハマグリをむき身にして、ノリに包む作業があるのですが、これを作る際に「木枠」を使います。

この木枠は、よりおいしい状態で召し上がっていただきたいという従業員さんの思いから考案されたものです。これを使うことにより、ノリの品質を損ねることなく、見た目、味ともに抜群な磯辺揚げを作ることができます。

アイデアと愛情の詰まった「ハマグリの磯辺揚げ」。ぜひ、ご賞味ください。

イラスト 市民編集員
古橋　公子

市長がふれる！ 本物力プラス No.05

地ハマグリの美味を再発見

今月の特集は「地ハマグリの美味を再発見」です。

桑名では昔からハマグリ漁が行われています。伊勢湾の海水と木曽三川の淡水が交わる豊かな栄養を含んだ「汽水域」という抜群の生息環境のおかげで、桑名のハマグリはふっくらと身が大きくおいしいのです。

かつて木曽三川の河口周辺には広大な干潟が広がっており、桑名のハマグリはここにたくさん生息していました。しかし高度経済成長期に行われた埋め立てや地盤沈下によって多くの干潟が失われ、昭和40年代には年間3000tを超える漁獲量があったハマグリは、平成7年には漁獲量が年0.8tまでに落ち込んでしまいました。

ハマグリのむき身を取り出す作業を体験

絶滅の危機に陥ったハマグリをなんとか復活させようと、漁師さんたちが立ち上がりました。ハマグリの種苗生産、人工干潟の再生、徹底した出漁制限と漁獲規制によって、近年ハマグリの水揚げは徐々に増え、現在では漁獲量は年間200tを超えるまでに回復しました。

復活したハマグリを多くの人に楽しんでもらおうと、桑名港の目の前にある「はまぐりプラザ」では、NPO法人赤須賀まちづくり推進協会によって、地ハマグリを使った料理が提供されています。メニューには定番の焼きハマグリや酒蒸しだけでなく、フライや磯辺揚げなども。フライにするにはまずハマグリをむき身にする必要があります。そこで今回は、ハマグリのむき身を取り出す作業を体験させてもらいました。

左手で貝を固定し、ハマグリの隙間に金具（かながい）という道具を差し込んでこじ開けるのですが、これが難しい。一発で差し込まないと貝殻が完全に閉じてしまいますし、うまく差し込めたとしても勢いが強すぎると、貝の身を傷つけてしまいます。ちょうどいいあんばいで差し込み、金具で両方の貝柱をそぎ落としてむき身にするのですが、私が1つ目のむき身を取り出せたのは、作業開始からおよそ15分後。1日300個以上をむき身にするそうなので、調理場の皆さんの素早い手さばきに脱帽です。

桑名のハマグリは、これから夏にかけてが、旬を迎える最高のシーズン。ぜひ皆さんも、はまぐりプラザにお越しください。揖斐長良川の景観を眺めながら、最高のハマグリ料理を楽しめますよ！

考えてみよう、人権のこと。

今月のテーマ　人権擁護委員をご存じですか

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり、人権の考えを広めたりする活動をしているボランティアです。

人権擁護委員制度は、さまざまな分野の人たちが「地域の中で人権が侵害されないように配慮して、人権を擁護していくことが望ましい」という考えから昭和23年に設けられたもので、諸外国に例を見ない制度として発足しました。

人権擁護委員は、現在、法務大臣から委嘱され、約14000人が全国の各市町村に配置されて、積極的な人権擁護活動を行っています。人数は、人権擁護委員法に基づき定められています。市では、現在13人が活動しています。

市の人権擁護委員の皆さん

酒井上子さん、加藤文枝さん、高野博子さん、飯田寛さん、竹村典子さん、西田喜久子さん、石本三恵さん、佐後映雄さん、黒田幸美さん、西村さとみさん、水谷一男さん、堀内千春さん、加藤隆明さん

地域での街頭啓発や、保育園・幼稚園・小学校などでの子ども人権教室、子どもの人権SOSミニレターへの対応、法務局での人権相談などさまざまな活動をしています。

また、市でも人権センターでは毎月第3水曜日、多度地区市民センターでは毎月第3木曜日、長島地区市民センターでは毎月第3火曜日に人権相談を行っています。今年度は6月3日、12月4日に3カ所で同時に実施します。

あなたや身の周りの人で、家庭・社会・職場内で人権が侵害されるような悩み事がある場合は、一人で悩まずに、気楽にご相談ください。今一度、身近なことから人権を考えてみることが「人権擁護」につながります。

【人権啓発推進本部】

問 人権センター
☎ 27-6677
FAX 27-6678

みんなの掲示板

（当事者間のトラブルについて、市は関与しません）

きいろいおうち　ワンコインコンサートⅡ

女性トリオ「トライアングル」がピアノ、バイオリン、歌で平成を振り返る演奏会です。

時 5月11日(土) 午後1時30分
場 きいろいおうち（新地104）
問 きいろいおうち　西村 方 ☎21-0724

産前産後の母親サロン

プレママ・ママのための産後ライフ＆ケア講座です。

時 5月22日(水) 午前の部：午前10時15分、午後の部：午後1時15分　▷いずれも内容は同じです。
場 精義まちづくり拠点施設
料 1,000円　▷生後210日までのお子さん同伴可・託児あり1,000円
問 マドレボニータ東海TOMOS 渡邉 方 ☎090-5611-0665

韓国語会話講座（ハングル）受講生募集

時 5月23日(木) から毎週木曜日　いずれも午後7時
場 在日本大韓民国民団桑名支部
料 月額2,000円　定 各20人（初級）
問 在日本大韓民国民団桑名支部　☎23-3300

宝暦治水薩摩義士記念講演会

時 5月25日(土)　午後2時30分
場 海蔵寺（北寺町10）　料 無料
▷治水神社 宮司 水谷稔（みのる）さんが講演します。
問 田宮 方 ☎22-3274

介護有資格者再チャレンジ研修

介護の資格は持っているけれど、介護の職につくことに不安のある人を対象にした研修です。

時 7月11日(木)・19日(金)　いずれも午前10時
場 じばさん三重（四日市市安島1丁目3番18号）
▷その他の会場：6・12月津会場、9月松阪会場、10月伊賀会場　料 無料　定 30人
問 三重県福祉人材センター ☎059-227-5160

桑名将棋サークル生募集

時 毎月第1・3日曜日　いずれも午後1時～4時
場 長島まちづくり拠点施設
▷入会前に簡単な聞き取りをさせていただきます。
問 桑名将棋サークル　☎42-1000

令和元年度 当初予算

総額

922億8,019万4千円

令和元年度当初予算は、国から交付される地方交付税の段階的縮減の最終年度にあたり、私が市長に就任以来、この当初予算の編成が大変厳しいものになると危惧していました。しかしながら、市民の皆さんをはじめ、議員の皆さん、関係者の皆さんのご理解・ご協力を賜りながら行財政改革・財政健全化を進め、このように予算編成を実現することができました。

また、財政調整基金については残高の確保、市債額については軽減を図ることができました。いわゆる貯金をしっかり確保し、借金には依存しないという、健全な財政状況に、また一つステップアップできたと感じています。

平成という一つの時代が終焉を迎え、令和という新たな時代が幕を開けるこの当初予算は「財政危機を突破した予算」であり、「次の扉を開く転機」であると考えています。

引き続き、「次世代への責任」も堅持しながら、「今を生きる市民の負託」にしっかりと応えていきます。そして平成のその先の時代に向かって、市民の皆さんとともに歩みながら、桑名の明日を切り開いていきますので、今後もご理解・ご協力をよろしくお願いします。

桑名市長
伊藤 徳宇

問 財政課（☎24－1137　FAX 24－6312）

会計別予算

会計名		令和元年度予算額	平成30年度予算額	前年度比（%）
一般会計		506億1,719万3千円	518億4,501万1千円	▲2.4
特別会計	国民健康保険事業	130億4,255万9千円	130億6,286万9千円	▲0.2
	住宅新築資金等貸付事業	1,133万9千円	1,747万円	▲35.1
	市営駐車場事業	1億7,179万7千円	4,759万4千円	261.0
	農業集落排水事業	1億4,863万4千円	1億5,684万8千円	▲5.2
	介護保険事業	104億7,617万5千円	101億1,282万3千円	3.6
	後期高齢者医療事業	28億7,487万5千円	29億8,779万円	▲3.8
	地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業	9億9,037万8千円	14億2,589万9千円	▲30.5
	小計	277億1,575万7千円	278億1,129万3千円	▲0.3
企業会計	水道事業	47億7,391万8千円	46億1,866万5千円	3.4
	下水道事業	91億7,332万6千円	91億2,943万9千円	0.5
	小計	139億4,724万4千円	137億4,810万4千円	1.4
合計		922億8,019万4千円	934億440万8千円	▲1.2

▷企業会計の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額です。

令和元年度に行う主な事業

7つのビジョン

01 中央集権型から全員参加型の市政に

○地域コミュニティ組織（仮称）「まちづくり協議会」の設立を支援するなど、地域住民が主体となった地域の課題解決の体制づくりを推進します。（1,689万2千円）

○桑名市総合計画における基本計画が、本年で前期５年間の期間満了を迎えることに伴い、内容の見直しを行い、後期５年間の基本計画を策定します。（474万8千円）

02 命を守ることが最優先

○本年が伊勢湾台風60周年にあたることから、防災啓発、実働訓練の実施を通じて、防災力の強化や防災意識の向上を図ります。（100万円）

○南海トラフ地震などの大規模自然災害の発生が危惧される中で、外部からの応援を円滑に受け入れ、災害対策を迅速かつ効果的に実施できる体制づくりを進めるための計画を策定します。（845万7千円）

03 こどもを３人育てられるまち

○市内小学5年生を対象に、地域との連携を図りながら、市のブランドの一つ「ハマグリ」の生態や歴史などを学び、潮干狩りなどの体験学習を実施します。（298万円）

○０歳から６歳に到達した年度までの子どもの医療費の窓口負担をなくし、保護者の経済的負担軽減および児童の健全育成を支援します。（4億6,614万5千円）

○新学習指導要領で学習の基盤となる資質・能力に定義された情報活用能力を子どもたちが身に付けられるようにするため、市内小中学校においてICT環境の整備を行います。（9,809万4千円）

▷幼稚園・小中学校のエアコン設置については、平成30年11月の臨時会で補正予算が可決され、今年度実施予定です。

04 世界に向けて開かれたまち

○市内の企業視察に訪れた海外の人が宿泊、飲食、買い物などをすることができるような産業観光などの手法により、市内の消費喚起につなげます。（419万9千円）

○児童生徒にグローバル社会で通用するコミュニケーション力を育成するため、小中学校での外国語の授業を支援する体制を整えます。（2,706万6千円）

05 地理的優位性を活かした元気なまち

○桑名駅自由通路および橋上駅舎化整備により、交通結節機能を強化し、駅周辺における安全・安心な通行を確保します。また、公民連携手法を活用し、桑名駅周辺複合施設等整備事業の準備を行います。（30億4,264万7千円）

06 桑名をまちごと「ブランド」に

○本市が有する地域資源の魅力や価値を学ぶことができるプログラム、イベントなど（桑名ほんぱく）を実施します。また、七里の渡し近くにインフォメーションショップを展開するなど、住吉地区および七里の渡し周辺のまちづくりを推進します。（1,467万1千円）

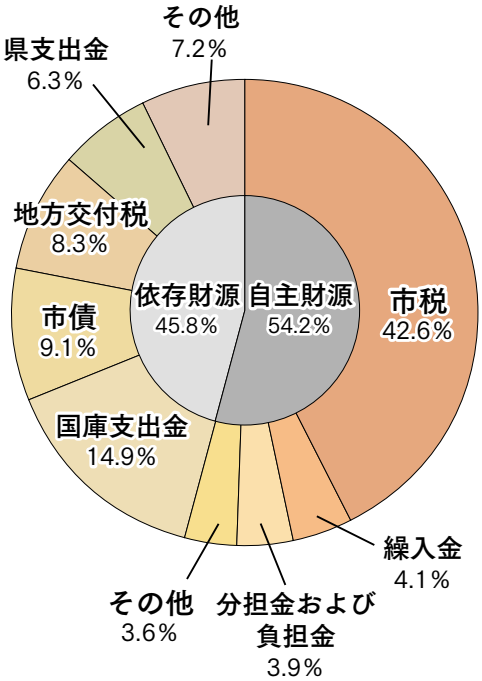
○令和3年に第76回国民体育大会が三重県で開催されるため、県や競技団体と連携を図りながら、開催準備を進めます。（256万5千円）

07 納税者の視点で次の世代に責任ある財政に

○ICTを活用することで、単純かつ定型的で業務量の多い事務などの効率化をはかり、職員でなければできない業務に注力し、市民サービスの向上を図ります。（337万1千円）

一般会計 歳入

歳入		予算額	前年度比（%）	説明
自主財源	市税	215億7,884万円6千円	0.5	市民税や固定資産税などの市民の皆さんからの税金
	繰入金	20億6,902万3千円	6.3	各種基金などから受け入れるお金
	分担金および負担金	19億5,134万2千円	▲ 2.2	特定の事業の受益者などが負担するお金
	その他	18億967万2千円	3.9	繰越金や使用料および手数料、財産収入など
依存財源	国庫支出金	75億5,311万円	▲ 6.5	市の特定事業のために国から交付されるお金
	市債	46億2,640万円	▲ 21.7	資金調達のために市が借り入れるお金
	地方交付税	41億8,000万円	▲1.6	自治体が等しく事務を遂行できるよう国から交付されるお金
	県支出金	31億7,883万9千円	10.2	市の特定事業のために県から交付されるお金
	その他	36億6,996万1千円	3.0	地方消費税交付金、地方譲与税など
合計		506億1,719万3千円	▲2.4	



市税の内訳 【前年度比】

法人市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	入湯税	都市計画税
12億2,257万4千円【▲ 2.8%】	90億4,732万9千円【▲ 0.1%】	3億1,966万3千円【8.2%】	8億9,654万7千円【▲3.6%】	7,059万円【▲ 4.7%】	9億5,316万4千円【0.04%】
個人市民税 90億6,897万9千円【1.8%】					

入湯税（7,059万円）の使いみち

入湯税は、鉱泉浴場の入湯客に対して課税されます。この税金は消防施設の整備事業、観光地にふさわしい景観や街路整備を行う観光振興事業などに使われるほか、将来に備えて観光振興基金に積み立てられています。

景観整備

都市計画税（9億5,316万4千円）の使いみち

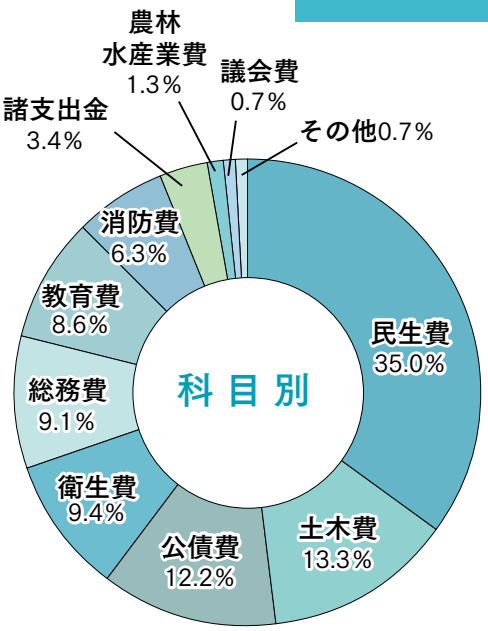
都市計画税は、都市計画区域のうち市街化区域内にある土地と家屋に課税されます。この税金は、都市計画事業として実施してきた事業のための市債の償還のほか、道路・公園・下水道施設の整備や維持管理、道路・街路整備などに使われています。

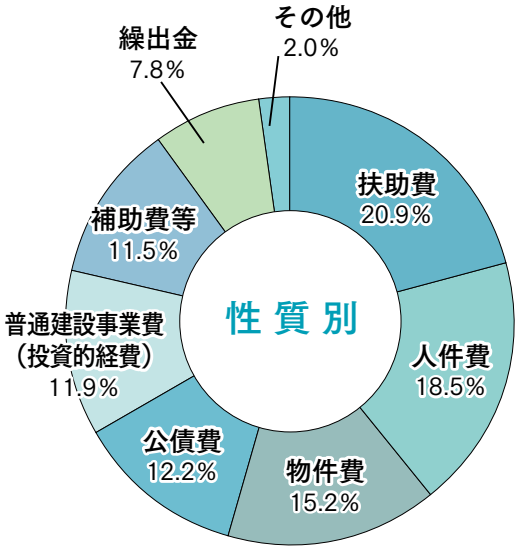
公園の整備

※入湯税、都市計画税が使われる事業には、市税などの一般財源、国・県支出金、市債なども充てられています。

一般会計 歳出

歳　出	予　算　額	前年度比（%）	説　　明
民生費	177億2,997万8千円	1.0	子どもや高齢者、障害者の福祉などに要する経費
土木費	67億1,028万7千円	▲11.9	道路や公園の維持管理などに要する経費
公債費	61億5,383万5千円	2.0	借入金の返済に要する経費
衛生費	47億7,614万7千円	▲12.3	健康診断や予防接種、ごみの回収処理などに要する経費
総務費	46億836万5千円	▲1.3	庁舎の管理、戸籍、徴税、選挙などに要する経費
教育費	43億4,105万1千円	2.3	小・中学校の教育施設や文化の向上などに要する経費
消防費	32億1,019万2千円	6.3	消防や救急、防災などに要する経費
諸支出金	17億147万6千円	▲ 1.4	公営企業会計への繰出金
農林水産業費	6億7,765万円	▲12.7	農林水産業の振興などに要する経費
議会費	3億5,788万1千円	2.2	議会の運営などに要する経費
その他	3億5,033万1千円	▲13.9	商工業や観光の振興などに要する経費や、予備費など
合　計	506億1,719万3千円	▲2.4	





歳　出	予　算　額	前年度比（%）	説　　明
扶助費	106億415万1千円	1.1	社会保障制度の一環として、法令に基づいた支給や、市が単独で行う各扶助のための経費
人件費	93億7,361万2千円	▲ 1.2	職員の給与・退職金、議員の報酬などの経費
物件費	76億9,233万4千円	3.8	委託料、使用料および賃借料、消耗品、旅費などの経費
公債費	61億8,567万1千円	2.0	公共施設などを建設する際に借り入れた借金の返済経費
普通建設事業費（投資的経費）	60億4,211万4千円	▲14.3	道路や公共施設の新築・増改築などの建設事業に要する経費
補助費等	57億9,944万5千円	▲ 4.2	団体への補助金や一部事務組合への負担金、講師謝金の報償費などの経費
繰出金	39億3,228万円	▲1.1	一般会計から特別会計に対して支出される経費
その他	9億8,758万6千円	▲24.6	道路、公共施設などを修理・管理するための経費や、積立金など
合　計	506億1,719万3千円	▲2.4	

くわな フォトレポ！

市民編集員　佐藤　俊治、堀 松之、日沖 篤郎、朝倉 理、福原 ゆき撮影

4/1~15 桑名城跡を彩る桜

さくらまつり

桑名城跡である九華公園で桜が満開となり、多くの見物客でにぎわいました。九華公園にはソメイヨシノ、ヤマザクラなど約450本が植えられており、満開の桜が桑名城跡を彩りました。

今月のシャッターチャンス！

イベント

- ぼたんまつり〔～5月上旬〕場 長島水辺のやすらぎパーク
- 諸戸氏庭園春の一般公開〔~6/16〕場 諸戸氏庭園
- つつじまつり〔5/1~15〕場 九華公園
- 金魚まつり〔5/2・3〕場 鎮国守国神社
- 多度祭〔5/4・5〕場 多度大社周辺

私たちが取材に行きます！

市民編集員による取材の様子

市民編集員 福原 ゆき撮影

3/2~4/7 日本画の魅力を再発見！

春季企画「進みゆく日本画」

明治以降に誕生した「日本画」の歩みに着目した展示会「進みゆく日本画ー近代を映す　あまたの美」が博物館で開催されました。訪れた人たちは日本画が多様な形に発展していく様子や日本画の良さを再発見していました。

市民編集員 日沖 篤郎撮影

4/1・2 両日とも賑わいました
火渡りまつり

大福田寺で開催され、山伏姿の信者が一年の無病息災を祈り、護摩を焚いてその上を歩きました。その後、山伏にふんした男児やみこ姿の女児、訪れた参拝客が順番に渡りました。

市民編集員 朝倉 理撮影

4/7 多度山に親しみながら
多度山トレイルラン

多度観光駐車場を発着点に開催され、7歳から78歳の1,036人が参加しました。参加者は、沿道に集まった人たちの声援を受けて、自然豊かなコースをさっそうと駆け抜け、ゴールをめざしていました。

4/9 学校生活をスタート
小学校入学式（写真は立教小学校）

市内の小学校で入学式が行われ、1,238人の児童が入学しました。新入生たちは真新しいランドセルを背負い、これから始まる学校生活に夢を膨らませていました。

市民編集員 朝倉 理撮影

3/17 大きくなってまた会おうね♪
ホタル放流会

ゲンジボタルの種の保存のためほたるの里で開催され、ホタルとなかまの会が育ててきた約4,300匹の幼虫を放流しました。参加者は、放流されたホタルの飛翔観察会を楽しみにしていました。

3/21 卓球とコーヒーで多世代交流
桑名卓球珈琲（カフェ）

市やネスレ日本、「卓球で日本を元気にする会」などが連携して「桑名卓球珈琲」が城南まちづくり拠点施設に開設しました。オープンには約170人が訪れ、卓球とカフェを楽しみました。

市民編集員 佐藤 俊治撮影

3/24 琵琶の音色に魅了される
琵琶演奏会

六華苑で琵琶演奏会が開催されました。琵琶演奏者の細川華鶴子さんにより「耳なし芳一」などが演奏され、訪れた人たちは六華苑の歴史を感じながら琵琶の音色に魅了されていました。

おしえてドクター

No. 41

物忘れ外来の紹介

今月のドクター
大達（おおだち） 清美（きよみ） 医師

桑名市総合医療センター
脳神経内科部長

昨年4月から週1回、物忘れ外来を行っています。

物忘れ外来には2つの大切な役割があります。1つは認知症の鑑別です。現在認知症患者は全国で約500万人。令和7年には国民の5人に1人が認知症にかかると推計されています。その半分を占めるアルツハイマー型認知症には根治治療がありません。しかし、治療による改善が期待できる疾患、正常圧水頭症、脳腫瘍（しゅよう）、甲状腺疾患やビタミンB1欠乏などが原因となっていることもあり、早期発見・治療につなげることが大切です。血液検査、脳MRI、神経心理検査、脳血流シンチグラフィーなどの検査を行います。

もう1つは、患者さんやその周囲の人に認知症の症状を正しく理解してもらい、介護保険や福祉サービス、かかりつけ医の先生につなげていくことです。どんなに認知症が進行しても、患者さんが個々にとって居心地の良い環境にあると、表情は穏やかです。それでも突発的な感情の変化や行動もあり、介護者を疲弊させることもあります。そのような場合はケアマネジャーなど介護スタッフとも協力して環境や内服の調整を行います。

認知症の初期は、生活を共にしていないと気づかれないことが多く、職場でミスが目立つ、趣味などに興味をもたなくなる、約束を忘れる、同じ質問を繰り返す、同じものを買ってくるといった小さな出来事が積み重なっています。また、意外に多いのが物盗られ妄想です。まずはかかりつけ医にご相談ください。

物忘れ外来は、紹介受診の形式をとっています。おひとりに時間を要しますので完全予約制です。

お問い合わせは
桑名市総合医療センター
☎22-1211 FAX 22-9498

救急＋医療

土日祝日（昼間・夜間）に病気になったら

夜間・休日に急病になった時は、診療可能な病院を24時間体制で案内します。
※案内を受けた後、医療機関に問い合わせてからお出かけください。

パソコンによるご案内（医療ネットみえ）
▶http://www.qq.pref.mie.lg.jp/

携帯電話によるご案内
▶http://www.qq.pref.mie.lg.jp/k/

音声によるご案内（無料）
▶0800-100-1199

救急医療情報センター
☎059-229-1199

24時間 無料受付

くわな健康・医療相談ダイヤル24
☎0120-149-107

土曜夜間・休日は応急診療所

電話は診療時間内にお願いします。
〔診療科目〕内科、小児科

日曜・祝日	午前9時30分～正午 午後1時～4時
土曜夜間	午後7時30分～9時30分

日曜・祝日の午後5時～10時は、当番医療機関へ

事前に医療機関へ電話してください。

4月28日(日)	桑名病院	☎22-0460
29日(祝)	青木内科	☎22-1111
30日(祝)	桑名病院	☎22-0460
5月1日(祝)	青木内科	☎22-1111
2日(祝)	桑名病院	☎22-0460
3日(祝)	青木内科	☎22-1111
4日(祝)	桑名病院	☎22-0460
5日(祝)	青木内科	☎22-1111
6日(振休)	桑名病院	☎22-0460
12日(日)	桑名病院	☎22-0460
19日(日)	青木内科	☎22-1111
26日(日)	桑名病院	☎22-0460

すこやか情報局

お問い合わせ・申し込みは
保健医療課　☎24-1182　FAX24-3032

おいしく食べよう会

とき ①5月30日(木)　②6月4日(火)
いずれも午前10時～午後1時
場所 ①福祉センター　②長島福祉健康センター
講師 食生活改善推進員
対象 65歳以上の人
料金 500円
定員 ①15人　②25人（先着順）
持物 エプロン、三角巾、ふきん2枚、筆記用具
申込 電話で、保健医療課へ。
申込期間
①5月7日(火)～22日(水)　②5月7日(火)～27日(月)

【食生活改善推進員とは】
「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、食を通した健康づくりのボランティア団体として全国で組織され、市では昭和45年に発足しました。現在150人ほどの会員が高齢者の交流を目的とした「おいしく食べよう会」や夏休みの「親子食育料理教室」などを実施し、食べることから健康づくりの輪が地域全体に広がっていくことをめざしています。

献血にご協力ください

とき 5月8日(水)　午前9時30分～11時30分
場所 市役所
献血にご協力いただける人には要件があります。詳細は保健医療課（☎24-1195）へ。

栄養教室参加者募集

栄養教室とは「桑名市食生活改善推進員」として地域で活動していただくことをめざし、健康づくりのための栄養や食育、食品衛生、生活習慣予防、運動などの基礎知識を学習し、献立作成・調理も行います。献立作成はグループで作りたい献立を決めて栄養素の量の基準を満たすよう食品成分表を見ながら計算します。計算は少し大変ですが、不足しがちな栄養素や、とり過ぎになりやすい栄養素がわかってきます。地域で食を通じた仲間づくりとして、ぜひご参加ください。

とき 6月7日、7月5日、9月6日、10月4日、
11月1日、12月6日、令和2年1月10日
いずれも金曜日　午前10時～午後3時
▷6月7日のみ午前9時～正午。調理実習はありません。
場所 くわなメディアライヴ2階　保健栄養指導室
対象 市内在住の人
▷過去に受講した人は受講できません。
定員 30人（先着順）
▷10人以上の申し込みがあった場合のみ開催
持物 初回は筆記用具、参加費
料金 5,000円（調理実習費、テキスト代）
▷初回6月7日(金)に徴収します。また、欠席や途中キャンセルの場合でも返金できません。
申込 直接または、電話で保健医療課へ。
申込期間 5月7日(火)～30日(木)

育児相談

保健師に乳幼児の発達や発育などについて相談したり、管理栄養士に栄養に関する相談ができます。

とき 5月17日(金)　午前10時～11時
場所
くわなメディアライヴ2階

すくすく離乳食教室

子どもの成長時期に応じた離乳食・子育てに関する講話を行います。

≪初期・中期≫　**とき** 6月4日(火)
≪後期・完了期≫　**とき** 6月11日(火)
いずれも午後1時30分～3時
場所 くわなメディアライヴ2階
料金 無料　**定員** 各30人（いずれも先着順）
申込期間 ①5月15日(水)～5月31日(金)
②5月15日(水)～6月7日(金)

お問い合わせ・申し込み　子育て支援課　☎24－1380　FAX24－5497

地域包括ケアシステム

誰もが暮らしやすいまちづくり

桑名いきいき体操 ～たけのこ編～

桑名いきいき体操～たけのこ編～（以下「たけのこ体操」）は平成29年に誕生しました。

大和地区では、腰痛の相談がよくあり、中には地場産業であるタケノコの収穫作業がきっかけになった人もいました。担当の地域包括支援センターが中心となり、地域の傾向についてを調べました。その結果、運動習慣がない人の割合が高く、その状態でタケノコの収穫作業等を行ったことで腰痛が発生し、相談に至るケースが多いのでは、と考えました。

そこで、運動を習慣にするきっかけづくりをしなければ、と地域包括支援センター、保健医療課、生活支援コーディネーターが連携し、桑名のご当地体操でもある「桑名いきいき体操」の足場の悪い場所でもできる腰痛予防に効果的な三種類の運動（ストレッチ系）を抜粋し、地域に親しみのあるタケノコを名前に入れた、桑名いきいき体操～たけのこ編～を作成しました。

タケノコ収穫や出荷作業の前後に、まずはたけのこ体操を行うことで腰痛発生予防につながればと、ＪＡみえきたの協力のもと、出荷説明会で腰痛に関する講話と実技を含めた体操の紹介をしました。また、昨年度からは大和地区だけでなく、深谷・多度地区でのＪＡみえきた出荷説明会でも体操紹介をしています。現在、「たけのこ体操」の周知を図りながら、運動習慣をつけるきっかけとなるよう、はたらきかけています。

今後も、地域包括支援センター、保健医療課、生活支援コーディネーター、そしてＪＡみえきたが連携することで、地域の健康づくりや地場産業の活性化につながるよう取り組んでいきます。

体操紹介の様子

桑名いきいき体操 ～たけのこ編～

1 伸脚

1. 両足を広げ、前ももに両手を置く。右ひざを軽く曲げ左ひざを伸ばし、左脚を8回押す。
2. 左ひざを軽く曲げ右ひざを伸ばし、右脚を8回押す。

▷もう一度同じ動きを繰り返す。

2 体ひねり

1. 足は肩幅程度に開き、両腕を右側から体に巻きつけるようなイメージで行う。
2. 1と同様に、両腕を左側の体に巻きつけるようなイメージで行う。

▷右側→左側→右側→左側を2回繰り返す。

3 上半身ストレッチ

1. 足を肩幅程度に開き、手のひらを前にして、人差し指・中指を合わせ息を吐きながら指先を天井につけるイメージで腕を伸ばし、背筋を伸ばす。
2. 指を合わせたままゆっくりと息を吸いながら腕をおろす。

▷同じ動きを3回繰り返す。

〔お問い合わせ先〕
北部東地域包括支援センター（☎42-2119）
北部西地域包括支援センター（☎49-2031）
福祉なんでも相談センター（☎41-2114）

オレンジカフェ（認知症カフェ）を開催します

認知症の人や、その家族、専門職や地域の人など、どなたでも気軽にご参加ください。

と き		ところ
5月10日㈮	午前10時～11時30分	町屋川珈琲（桑部628-1）
5月14日㈫	午後2時～3時30分	シャトークワナ（内堀124）
5月24日㈮	午後1時30分~3時	長島デイサービスセンターほほえみ（長島町松ヶ島66）
5月25日㈯	午後2時～3時30分	五大茶屋（南寺町45）

問 介護予防支援室（☎24－5104 FAX 27－3273）

親子の絆づくり「赤ちゃんが来た！」BPプログラム

初めての赤ちゃんを育てている母親と生後2～5カ月の赤ちゃんが一緒に参加するプログラムです。自分の育児の喜びや困りごと、親としての迷いなどを話し合いながら、これからの子育てに必要な知識を学ぶ参加型のプログラムです。

とき 5月23日・30日、6月6日・13日（全4回）　いずれも木曜日、午後1時30分～3時30分
▷後半30分は質問、交流タイム
場所 子ども・子育て応援センター「キラキラ」たけのこ広場
対象 第一子が平成30年12月～平成31年3月生まれの赤ちゃんとお母さん　**定員** 10組
料金 テキスト代1,000円＋消費税　**申込** 直接または、電話で子ども・子育て応援センター「キラキラ」へ。
問 子ども・子育て応援センター「キラキラ」（☎84－6039　FAX 25－0075）

夏季学童保育所を開設します

とき 7月22日(月)～8月30日(金)　午前8時～午後6時　▷土・日曜日、祝日、8月13日(火)～16(金)は休み
場所 ①くわなメディアライヴ　②桑名福祉センター　③大山田地区予定
対象 市内在住の小学生　▷保護者が就労で見守りできない家庭などのお子さん
定員 ①50人程度　②40人程度　③20人程度　▷定員を超える場合は、抽選します。
料金 18,000円（2人目以降は16,000円）
▷児童扶養手当受給者は減額あります（児童扶養手当証書をご提示ください）。
▷日割りの設定はありません。　▷その他保険料などの費用が必要です。
▷食事、飲み物、タオルなどは持参してください。
申込 子ども未来課（〒511-8601 中央町2丁目37）で申込書を受け取り、直接または、郵送で同課へ。
期間 5月20日(月)～6月4日(火)　必着
問 子ども未来課（☎24－1172　FAX 24－1393）

学童保育所の支援員・補助員を募集しています

学童保育所とは、就労などの理由によって、保護者が昼間いない小学生を対象として、放課後に適切な遊び、生活の場を提供する場所です。学童保育所では、小学生児童のお世話をしていただく支援員や補助員を募集しています。放課後の子どもたちと楽しく過ごしてみませんか。

申込 子ども未来課（市役所2階）で登録票を受け取り、必要事項を記入して同課へ。
▷希望の地域や日数などをお聞きして、支援員・補助員を募集している学童保育所を紹介します。
▷賃金や勤務時間などの雇用条件は、学童保育所によって異なります。
問 子ども未来課（☎24－1172　FAX 24－1393）

子どもの予防接種のお知らせ

内容 麻しん風しん（MR）混合
①1期：満1歳から2歳未満のお子さん　②2期：小学校就学前の1年間にあるお子さん
対象 今年度の第2期対象者は、平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれの人で、無料接種期間は、令和2年3月31日までです。
問 子育て支援課（☎24－1380　FAX 24－5497）

図書館案内

今月のくわな本

たどのむかし話

多度町社会科副読本編集委員会／編集、多度町教育委員会　2000年（中央図書館、ふるさと多度文学館・長島輪中図書館所蔵）

神社や寺にまつわる言い伝えが集められています。

この中の民話の一つに「千人塚」があります。織田信長の伊勢侵攻では、香取法泉寺の空明が中心となり戦った内母の戦いをはじめ、この地方の門徒や農民、武士たちの多くが犠牲になりました。千人とも二千人ともいわれる犠牲者のために空明がつくったとされている「千人塚」が、下野代の野志里（のじり）神社の北西の角に残されています。

新緑の時期、登山や散策を楽しむことができる多度のまちで、民話や伝説の残るゆかりの場所を訪ねてみてはいかがでしょうか。

博物館×中央図書館 ML連携企画を開催します

ML連携とは、博物館（Museum）と図書館（Library）が連携して、共通テーマに沿って各館の資料を活用した企画を実施し、それぞれの館の特徴や役割を魅力的に発信する連携企画です。

令和元年は年間を通じて、博物館企画展のテーマに合わせて、図書館にて関連書籍の展示コーナーを設置し、また展覧会をより楽しんでいただくための予習講座として、博物館職員によるセミナーを開催します。

両館にぜひお越しいただき、多様なテーマの文化に触れてみてください。

図書館掲示板

● 博物館×中央図書館ML連携企画 第1弾　セミナー「展示会『元号と宸筆』の楽しみ方」

博物館改元記念企画展「元号と宸筆（しんぴつ）」の開催に合わせて、博物館学芸員によるセミナーを開催します。

とき 5月18日(土)　午後1時30分～3時　**場所** 中央図書館4階　研修室2

定員 30人（先着順）

申込 直接または、電話で中央図書館へ。

問 中央図書館（☎ 22-0562　FAX 22-0795）

● 「春の多度写生大会」作品展示

多度山上公園、多度大社、多度峡・ハイキングコースなどで描かれた作品を展示します。

とき 5月30日(木)～6月9日(日)

場所 ふるさと多度文学館1階

問 ふるさと多度文学館（☎ 48-7000　FAX 48-7002）

中央図書館

◉おはなし会

6日(振休)・12日(日)・16日(木)・17日(金)・28日(火)　▷いずれも午前11時

11日(土)・18日(土)・25日(土)　▷いずれも午後2時

26日(日)　▷午前10時30分

☎22-0562　FAX22-0795

午前9時～午後9時　休 水曜日定休

ふるさと多度文学館

◉おはなし会

11日(土)・18日(土)・25日(土)

▷いずれも午後2時

◉おひざでえほん

15日(水)　▷午前10時30分

☎48-7000　FAX48-7002

午前9時～午後5時　休 月曜日・祝日・月末最終水曜日定休

▷月曜日が祝日の場合は翌日も休館

長島輪中図書館

◉おはなし会

毎週火・土曜日 午前11時、11日(土) 午後2時

◉赤ちゃんタイム

第2・第4木曜日 午前10時～正午

◉乳幼児向けおはなし会

23日(木)　午前10時30分

☎41-1040　FAX41-1044

午前9時～午後5時　休 月曜日・月末最終水曜日定休

施設案内

博物館 ☎21-3171 FAX21-3173

◉改元記念企画展「元号と宸筆」

江戸期の改元に関する史料など、元号にまつわる作品や宸筆（天皇の書）を展観します。

とき 6月30日(日)まで
▷5月1日(祝)、6月9日(日)・19日(水)　午後1時30分から展示解説があります。

料金 高校生以上150円、中学生以下無料

林維幸 画／有栖川宮幟仁親王 賛
《藤原鎌足像》桑名市博物館蔵

【開館】午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
【休館：月曜日】7日(火)・13日・20日・27日、6月3日

六華苑 ☎24-4466 FAX24-4627

◉六華苑ミニコンサート2019年春 ～フランスバロック音楽のエスプリ～

シャコンヌ「彗星」（ガロー作曲）、カナリーなどを演奏します。

とき
5月11日(土)
開演：午後2時

場所 洋館1階ホール

出演者
中川祥治（しょうじ）（バロック・リュート）

▷入苑料でご鑑賞いただけます。

【開苑】午前9時～午後5時（入苑は午後4時まで）
【入苑料】460円　【休苑：月曜日定休】7日(火)～10日(金)・13日・20日・27日、6月2日・3日

海洋センター ☎42-1002 FAX42-1005

◉一般開放

体育館
日曜日　午前9時～正午、午後1時～5時
火曜日　午後1時～5時
水・土曜日　午後6時～10時

▷使用制限や開放時間の変更などがあります。
詳細は市ホームページをご覧ください。

【休館：月曜日定休】6日（振休）・13日・20日・27日、6月3日

ヤマモリ体育館 ☎22-6741 FAX22-6770

◉バドミントン

とき 5月18日(土)・25日(土)
いずれも午後5時～9時

料金 一般・高校生150円、中学生以下70円
▷市外の人は倍額　▷当日午後4時から受け付け。
1回2時間。コートの予約は1人1コートまで。

【開館】午前9時～午後9時
【休館：毎月第1・3火曜日定休】7日・21日、6月4日

長島ふれあい学習館 ☎41-1041 FAX41-1011

◉陶芸体験募集中　【要予約】

手びねり体験

とき 5月12日(日)　午後1時30分～3時30分

料金 1,030円

◉プラネタリウム上映

とき 土日祝：午前10時・11時、午後2時・3時
▷平日の利用は10人以上の団体が対象で、利用日の7日前までに予約が必要です。

◉会議などに利用できる部屋を有料で貸し出しています。また、無料で休憩できる地域ふれあい交流施設として「水郷テラス」を併設しています。ぜひ、ご利用ください。

【開館】午前9時～午後5時
【休館：月曜日定休】6日（振休）・13日・20日・27日、6月3日

市の組織機構が変わりました

○新設する組織

名称		備考
福祉総務課	消費税対策係	消費税引き上げに伴う対応に関する業務を担当します。
水道課	計画係	工務課・施設課の業務を見直し、課の再編を行いました。（工務課・施設課は廃止）
	水道係	
	施設係	
下水道課	下水道係	
	施設係	

○統合・名称変更・一元化などをした組織

変更前の名称			新名称		備　考
まちづくり推進課	まちづくり推進係	→	まちづくり推進課	まちづくり推進係	課の統合と係の再編による、課内室・係の名称変更（政策経営課は廃止）
政策経営課	総合計画推進係			政策経営係	
	公民連携係			女性活躍・多文化共生推進室	
	働き方改革・女性活躍推進室				
総務課	情報政策室	→		情報政策室	所管の変更
		→	―	統計係	統計部門の所管変更と係の新設
環境安全課	指導係	→	―	環境係	係の統合
	保全係				
生涯学習・スポーツ課	スポーツ振興室	→	―	スポーツ振興・国体推進室	課内室の名称変更
	中央公民館			桑名市パブリックセンター	施設の名称変更
都市整備課	交通対策係	→	都市管理課	総務係	所管の変更と係の統合（交通対策係は廃止）
建築開発課	建築審査係	→	都市整備課	建築審査室	所管の変更と係を課内室へ変更（建築開発課は廃止）
	建築指導係			建築指導係	
	開発指導係			開発指導係	
土木課	建設係	→	―	建設係	係の再編により３係体制を２係体制に変更（道路管理係は廃止）
	道路管理係			用地監理係	
	用地監理係				
アセットマネジメント課	施設監理係	→	―	施設管理第一係	１係体制から２係体制に変更
				施設管理第二係	
桑名駅西整備事務所	計画・補償係	→	―	計画・工務係	係の再編
	工務係			補償係	
会計管理室	出納係	→	―	会計管理係	係の統合
	審査係				

問 人事課（☎ 24－1126　FAX 24－1268）

国際交流で桑名の魅力を広げよう！

平成28年4月に開催されたジュニア・サミットや、同年12月の石取祭のユネスコ無形文化遺産への登録を契機として、海外から桑名への注目が高まり、視察や観光などで多くの外国人が訪れるようになっています。このような背景のもと、桑名市も「世界に向けて開かれたまち」の実現をめざした取り組みを進めており、その1つとして訪日教育旅行の受け入れを行っています。

訪日教育旅行とは

教師等の引率者と児童・生徒で構成される団体旅行です。

日本における修学旅行と異なる点

①一般に学校訪問を含むことが多い

②全員参加が前提の学校行事ではなく、希望者だけが参加する

③同一学年だけでなく、異学年で来訪することが多い

現在の状況

平成30年度、新たに小学校に入学された1年生（長子対象）の家庭に、教育旅行に伴うホームステイ受け入れに関するアンケートを実施し、「ホームステイの受け入れを検討してもよい」と回答いただいた家庭に、ホストファミリー登録の説明会を行いました。その結果、平成29年度にご登録いただいた家庭とあわせて、平成31年3月1日時点で、小学校122家庭・中学校14家庭にご登録いただいています。

その他にこんな国際交流事業を実施しています！

日本政府観光局主催による台湾高校教育旅行関係者の視察

台湾からの高校教育旅行の受け入れ促進を目的として、日本政府観光局（JNTO）主催による台湾高校教育関係者の視察旅行が実施され、平成30年10月31日㈬には、視察団8人が津田学園中学校・高等学校を訪れました。生徒がパワーポイントを使って英語で学校紹介を行った後、校内を案内しながら授業を見学したり、生徒と一緒に桑名の千羽鶴を作成したりして交流を深めました。

英語での絵本の読み聞かせ会

国際交流を担う人材の育成を目的として、平成30年11月10日㈯と17日㈯に桑名高校英語部の生徒（1年生）5人が、英語での絵本の読み聞かせを中央図書館で行いました。両日とも30分間程度行い、10日は21人、17日は31人の子どもや親子連れに参加いただきました。日本語では「はらぺこあおむし」と訳され有名な「The Very Hungry Caterpillar」を含む3冊をただ読み聞かせするだけでなく、高校生が小道具を用意して劇のように行ったことで、小さい子たちも楽しみながら英語に触れることができた様子でした。

問 ブランド推進課（☎24－1258　FAX 24－2474）

くわな 暮らしの情報BOX

お知らせ　募集　教室・講座　イベント

電話番号の市外局番は「0594」

各種お問い合わせ・お申し込みは各施設の業務時間内にお願いします

※施設によって業務日、業務時間が異なりますのでご注意ください。

〔本庁、各地区市民センターなど〕
平日午前8時30分～午後5時15分

音声でお伝えする「声の広報くわな」は、ホームページで掲載しています。

あなたに合わせて情報をお届け！

メールマガジンのご案内

避難勧告・指示、災害発生時の各種情報、子育て情報、博物館情報、観光・イベント情報などをメールでお知らせします。右のQRコードから登録できます。

イベント

歴史講演会

とき 6月1日(土)　午前9時30分～11時（午前9時開場）
場所 パブリックセンター
内容 桑名市の地質と地震
定員 70人（先着順）
講師 森 勇一さん（東海シニア自然大学講師、桑名市文化財保護審議会副会長）
申込 電話で観光文化課へ。5月20日(月)～5月29日(水)
問 観光文化課
☎24-1361　FAX 24-1140

教室・講座

障害者のパソコン訪問講習

とき 6月以降、全6回。1回1時間30分。日程は事前面談で調整します。
対象 市内在住の外出困難な人で、自宅にパソコンを所有している人
定員 10人
▽定員を超えた場合は、新規の人を優先します。
料金 無料（テキスト代は実費）
申込 電話または、ファクスで障害福祉課へ。
締切 5月17日(金)
問 障害福祉課
☎24-1171　FAX 24-5812

募集

桑名ほんぱくガイドブックに広告を掲載しませんか

桑名ほんぱく（本物力博覧会）とは、桑名の地域資源を活用した小規模な地域体験プログラムの集まりのことです。桑名ほんぱくの円滑な運営を図るために、ガイドブックに掲載する広告を募集します。ガイドブックは、A4版冊子で2万部発行し、市内外へ配布する予定です。

申込 ブランド推進課（市役所3階〒511-8601　中央町2丁目37）で申込用紙を受け取り、必要事項を記入して、直接または郵送、メールで同課へ。
▽応募用紙は市ホームページからもダウンロードできます。
締切 6月28日(金)
問 ブランド推進課
☎24-1258　FAX 24-2474
Mail brandm@city.kuwana.lg.jp

子ども・子育て会議公募委員

人数 若干名
対象 次の要件をすべて満たす人
令和元年5月1日現在、市内在住の20歳以上65歳未満の人
○小学生以下のお子さんがいる人または、子育て支援に関心のある人
○年に4回程度、平日の昼間に会議に参加できる人
任期 委嘱の日～令和3年3月31日
申込 子ども未来課（市役所2階

桑名クリニック

ベイサイド長島1F

お子さまからご高齢の方まで、なんでも気軽に相談できるよう
身近なかかりつけ医として、質の高い医療を皆さまに提供します。

診療内容
・内科・小児科・腎臓内科
・脳神経外科／神経内科

●特定健康診査も行っています。

専門外来
・生活習慣病外来
・動脈硬化外来
・発達障害外来　・頭痛外来
・物忘れ／認知症外来　・禁煙外来
・睡眠時無呼吸外来

予防接種
予防接種の薬剤を常備していますので当日予約が可能です。「今日は子供の調子がいい…時間が作れそう」と思ったらお気軽にお電話をください。

診療時間 9:00~12:00 15:30~18:30
休診日／日曜日・祝祭日・土曜日午後

お気軽にお問い合せください　0594-45-8111

〒511-1133 桑名市長島町横満蔵573
桑名クリニック　検索　www.kuwana-clinic.com

※有料広告掲載欄

〒511-8601中央町2丁目37）で応募用紙を受け取り、「桑名市における子育て支援で大切なこと」について、400～800字程度にまとめ、「住所」「名前」「生年月日」「電話番号」「応募動機」を記入し、直接または郵送、メールで同課へ。
▽応募用紙は市ホームページからダウンロードできます。

締切 5月15日(水)
問 子ども未来課
☎24-1172 FAX 24-1393
Mail ksienm@city.kuwana.lg.jp

環境審議会委員

市の環境基本計画や良好な環境の保全と改善に関して審議・助言をいただく環境審議会委員を募集します。

人数 3人程度
対象 市内在住の20歳以上で、平日に年数回開催する会議に出席できる人
▽公務員を除く
任期 2年間（7月6日～令和3年7月5日）
申込 環境安全課（市役所地下1階〒511-8601中央町2丁目37）で応募用紙を受け取り、必要事項を記入して同課へ。
▽郵送または、メールでも応募できます。
▽応募用紙は市ホームページからもダウンロードできます。
期間 5月8日(水)～31日(金)
問 環境安全課
☎24-1437 FAX 24-4102
Mail kankyom@city.kuwana.lg.jp

お知らせ

防災行政無線などを用いた情報伝達試験を行います

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いた情報伝達試験が全国で行われます。実際の災害と間違えないようご注意ください。
▽Jアラートとは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時にお伝えするシステムです。
（1）試験実施日時　5月15日(水)　午前11時ごろ
（2）試験放送の内容
桑名地区の浸水想定区域と、現在整備中の長島町の一部の同報系防災行政無線から、一斉に次のように放送されます。
【放送内容】
上りチャイム音
＋「これは、Jアラートのテストです」×3回
＋「こちらは、ぼうさいくわなです」
＋下りチャイム音
問 防災・危機管理課
☎24-1397 FAX 24-2945

防犯灯設置補助金

自治会が防犯灯を新たに設置または、器具全体の取り換えをする場合に設置費用の一部を補助します。
ただし、各自治会3灯までで、限度額があります。詳しくはお問い合わせください。
▽予算の範囲内で交付するため、申請どおり交付できないことがあります。
▽蛍光灯などの消耗品は補助の対象外です。
申込 生活安全対策室（市役所地下1階）または、各まちづくり拠点施設、各地区市民センターで申込用紙を受け取り、必要事項を記入し、同所へ。
▽申込用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。
締切 6月28日(金)
問 生活安全対策室
☎24-1337 FAX 24-4102

宝くじ助成でLED防犯灯備品、祭車備品を整備

コミュニティ助成事業を受けて、深谷十一町自治会長会は、LED防犯灯備品の整備を、片町自治会は、祭車備品の整備を行いました。
この助成は、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業です。
問 地域コミュニティ課
☎24-1204 FAX 24-1735

片町自治会

深谷十一町自治会長会

介護付有料老人ホーム エクセレントくわな
概ね60歳以上の元気な方から、
介護が必要な方までどなたでもご入居頂けます。
病院退院の際は入居時送迎致しますので、ご相談下さい。

見学・詳細はお気軽にお問い合わせください
一泊体験も受付中
（食事・送迎ありで無料）

★多度町・朝日町に『エクセレント多度』『エクセレントあさひ』もあります
医療法人 福島会 すべての人に微笑みを
―医療・介護を通して地域社会に貢献する―
桑名市福島1000-1 ☎0594-27-2772
www.fukujima.jp
ふくじま 検索
日々の様子をブログにて公開中
※有料広告掲載欄

赤十字会員増強・活動資金募集にご協力ください

5月は、赤十字運動月間です。

日本赤十字社は、国内外で発生した災害への医療救護活動や、世界中で支援を待っている人たちのための国際活動、健康で安全な生活を支えるため、地域での救急法等講習会の普及、医療活動、血液事業などを実施している機関です。また、日赤桑名市地区では、火災などの被災者に日用品や毛布などをお届けしています。こうした活動の資金となる活動資金募集にご理解とご協力をお願いします。

問 福祉総務課
☎24-1168 FAX 24-1351

5月12日は「民生委員・児童委員の日」です

大正6年5月12日に民生委員の制度が誕生し、今年で制度創設102年を迎えました。皆さんに民生委員・児童委員のことをもっと広く知っていただくために、街頭での啓発活動なども行っています。

とき
○民生委員・児童委員の日…毎年5月12日
○令和元年度活動強化週間…5月12日(日)～18日(土)
○令和元年度一斉活動日…5月12日(日)
●民生委員・児童委員とは

地域の誰もが安心して暮らせるよう、生活上の悩み事や心配事などの地域の身近な相談相手として、また専門機関へのつなぎ役として、さまざまな活動をしています。

社会奉仕の精神のもと、市内では約250人の委員がボランティアで活動しています。委員は、厚生労働大臣の委嘱を受け、相談についての秘密を守ることが法律で義務付けられていますので、安心してご相談ください。

担当の委員は、お住まいの住所によって決まっています。詳しくはお問い合わせください。

問 社会福祉協議会
☎22-8218 FAX 23-5079

2019年工業統計調査を実施します

工業統計調査は、従業者4人以上のすべての製造事業所を対象に、6月1日時点で実施します。

【目的】
わが国における工業の実態を明らかにすることを目的とする政府の重要な調査で、統計法に基づく報告義務のある基幹統計調査です。

調査の結果は中小企業施策や地域振興など、国および地域行政施策のための基礎資料として利活用されます。

【調査の方法】
調査員が市内全ての製造事業所を訪問し、調査を行います。調査員は調査員証を着用しています。

問 総務課
☎24-1130 FAX 24-1350

経済センサス-基礎調査を実施します

総務省・三重県・桑名市では、「経済センサス-基礎調査」を実施します。

【目的】
わが国のすべての産業分野における事業所の活動状態などの基本的構造を全国および地域別に明らかにするとともに、事業所・企業を対象とする各種統計調査の母集団情報を整備することを目的としています。

【調査の方法】
調査員が事業所の活動状態を外観などから確認します。新たに把握した事業所など一部の事業所には、調査員が訪問して調査票を配布します。調査員は調査員証と腕章を着用しています。

対象 全国すべての事業所
期間 6月～令和2年3月
問 総務課
☎24-1130 FAX 24-1350

お知らせ

市民相談室が移転します

市民相談室は、6月1日から市役所地下1階へ移転します。

問 市民相談室
☎24 - 1188
FAX 24 - 1735

※有料広告掲載欄

募集　スポーツ少年団　新入団員募集

小学校のグラウンドや体育館、武道場などで主に活動しています。入団の申し込みは、各団で随時受け付けています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

種　目	団　数	種　目	団　数
陸上	2	柔道	2
サッカー	8	少林寺拳法	1
ミニバスケットボール	10	軟式野球	17
卓球	2	剣道	8
空手	4	バレーボール	4

問 スポーツ振興・国体推進室（☎24－1251　FAX24－1355）
スポーツ少年団事務局（☎23－4826　FAX41－4826）

募集　第66回桑名市民展の出展作品を募集します

開催期間 7月12日㈮～14日㈰
場所 **美術工芸・書道・写真**…くわなメディアライヴ、**洋画・日本画・陶芸**…NTNシティホール
資格 市内在住か在勤・通学、桑名市出身の人、または、桑名で活動している人（高校生以上）
応募規定 作品は創作品で未発表のもの。出展できるのは1部門につき1点
○**日本画（水墨画を含む）**…20号以上50号以内で額縁付き
○**洋画（水彩画、版画を含む）**…20号以上50号以内で額縁付き
○**美術工芸（漆芸、彫刻、ガラス、染織、立体造形）**…立体作品は手動可能で、幅・高さ・奥行きが各200cm以内、重さ200kg以内。平面作品は縦300㎝、横150㎝以内。
○**書道（てん刻を含む）**…臨書可。本紙寸法30cm×39cm以上（てん刻を除く）、表装仕上げで縦245cm横65cm以内。巻子・帖（縦32㎝×横200㎝以上400㎝以内）。楷書以外の作品は所定の用紙に楷書の釈文を付けてください。
○**写真**…単写真サイズはA3～全紙、組写真サイズは自由とし、42cm×29.7cm以上75cm×65cm以内のパネル張り、もしくはアクリル写真パネル（フジカラープロフレームと同等品）とします。
○**陶芸**…手動可能で、幅・高さ・奥行きが各60cm以内、重さ100kg以内。
申込 観光文化課（市役所2階）、多度地区市民センター、長島地区市民センター、サテライトオフィスで申込用紙を受け取り、必要事項を記入し、出品料を添えて、観光文化課、サテライトオフィスへ。
申込期間 5月13日㈪～6月5日㈬必着
出品料 1点につき1,000円（高校生は無料）
問 観光文化課（☎24－1361　FAX24－1140）

※有料広告掲載欄

創業60年の安心と信頼
見積無料
新築・増築・リフォーム・ガーデン工事
㈱薫田工務店（くんだ）
フリーダイヤル 0120-960-987（クローゼロ クワナ）
※携帯電話からはつながりません
☎0594-22-3694
※携帯電話からはこちらへお願いします
〒511-0811 桑名市東方船着町1065-5
FAX.0594-22-5322
Email:info@kunda.jp
URL:www.kunda.jp
三重県知事許可（特28）第281号　品質ISO9001認証取得・環境M-EMS2認証取得

桑名市にある風薫る小さなバラ園
リラクゼーションスポット
薫風バラ園 2019年
春の開園日（入園無料）
5/11（土）～6/2（日）
〈時間〉午前10時～午後3時
※最終日の6/2（日）はアレンジフラワー開催の為午後1時に閉園させていただきます
TEL:0594-22-2400
桑名市蛎塚新田403-1「北側に駐車場有」

お知らせ　議会報告会を開催します！

市議会では、市民に開かれた議会をめざし、議会報告会を下記日程で行います。市民の皆さんの議会や行政に対するご意見をお聞かせください。どなたでも、どちらの会場でも参加できます。お気軽にお越しください。

とき 6月7日㈮　午後6時30分　**内容** 市議会からの報告、意見交換など　**料金** 無料　**申込** 不要

場所【1班】城南まちづくり拠点施設　【2班】久米まちづくり拠点施設
【3班】大和まちづくり拠点施設　【4班】長島まちづくり拠点施設

出席議員【1班】〇佐藤 肇、仮屋 武人、成田 久美子、太田 誠、畑 紀子、倉田 明子、伊藤 惠一
【2班】〇伊藤 研司、水谷 真幸、森下 幸泰、森 英一、満仲 正次、松田 正美、市野 善隆
【3班】〇冨田 薫、渡辺　仁美、水谷 憲治、近藤 浩、伊藤　真人、石田 正子
【4班】〇南澤 幸美、多屋 真美、諏訪 輝富、辻内 裕也、愛敬 重之、渡邉 清司
▷ 〇は班長を表しています。

問 議会事務局（☎24－1304・☎24－1305　FAX 24－1359）

お知らせ　多度地区内のスーパー等資源物回収場所を変更します！

5月12日㈰まで実施していた「多度地区市民センターの西駐車場」に替わる資源物回収を5月18日㈯から「F☆MART多度店駐車場内」で開始します。資源物を持ち込む際は、水洗いや分別など、それぞれの出し方を必ず守ってご利用いただきますようご協力お願いします。

開始日 5月18日㈯
回収時間 土曜・日曜日の午前9時30分～午後1時30分
開始場所 F☆MART多度店駐車場内　**回収品目** 通常のスーパーなど資源物回収品目と同じ
▷駐車場内での事故などに十分に注意してください。悪天候、イベントなどで臨時に中止する場合があります。

問 廃棄物対策課（☎24－1436　FAX 22－5183）

暮らしを豊かにする提案を致します
住まいへの夢をお聞かせ下さい
新築注文住宅
リフォーム
外構デザイン
店舗デザイン設計

※新築施工例

※新築施工例
空き家の活用相談
空き家になったお家
上手に活用してみませんか？
不動産資産を
負動産資産に
しないために
悩む前に…
無料相談
レイクウッドホーム　TEL：0594（33）3737　桑名市陽だまりの丘七丁目1815番地
※有料広告掲載欄

お知らせ　オオキンケイギクは特定外来生物です

　オオキンケイギクは生命力がとても強く、生態系に重大な影響を及ぼす恐れがある植物として「特定外来生物」に指定されています。栽培、販売、譲渡などが禁止されており、違反した場合は、罰則があります。
▷自然に生えてきたものを放置することは違反ではありませんが、水やりや株を残すなどの行為は禁止です。

【特徴】○高さは 30 ～ 70㎝程度　○葉は茎の下についていて、両面に荒い毛があります。
○花期は 5 ～ 7 月で、直径 5 ～ 7㎝の鮮やかな黄色い花をつけます。
○刈り取りに対する再生力が強く、根についても措置を講じる必要があります。

【駆除方法は】
根から掘り起こして 2、3 日天日に干すなどして枯らした後、可燃ごみとして処分してください。

問 環境安全課　（☎ 24－1183　FAX 24－4102）

お知らせ　潮干狩りをしないでください！

「その手は桑名の焼き蛤（はまぐり）」で有名な〝桑名の名産〟ハマグリは、一時絶滅の危機にありました。そこで市では、名産ハマグリの復活に向け、地元漁協と共同して木曽三川および員弁川（町屋川）と人工干潟で種苗の生産育成や稚貝放流事業に取り組んでいます。近年、徐々にハマグリ復活の兆しが見えてきました。
　また、この水域は共同漁業権が設定されているため、地元漁業者以外の人が貝類（ハマグリ、シジミ、アサリなど）を採取すると違反になります。
　全国的にも有名な桑名のハマグリを将来にわたって絶やさないためにも、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問 農林水産課（☎ 24－1203　FAX 24－1479）

桑名市の交通事故発生状況〔平成31年3月末現在〕

	平成31年3月中	累計	前年累計同期比
総件数	383件	1,118件	－72件
人身件数	10件	50件	－59件
死者数	0人	0人	－1人
負傷者数	17人	75人	－81人
物損件数	373件	1,068件	－13件

春の全国交通安全運動

実施期間は5 月11 日(土)～5 月20 日(月)です。
みんなで確認！守ってね。交通ルール
5 月20 日(月)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

納期限のお知らせ

軽自動車税全期

納期限は 5 月 31 日(金)です

桑名市の人口

		（前月比）
人口	142,274人	（－135）
男	70,288人	（－94）
女	71,986人	（－41）
世帯数	59,245世帯	（＋201）

〔平成 31 年 3 月末現在〕

水道の給水・修繕工事

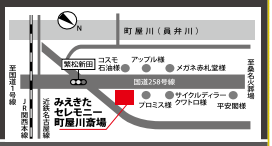
■宅地内の水道修繕
市指定給水装置工事事業者（有料）
■公道漏水やその他
お客さま総合センター
☎24 － 1260　FAX 84 － 6021
営業時間外の公道漏水受付
☎84 － 6020

国際交流・日本語教室

とき 第2・第4日曜日
午後2時～4時
場所 修徳まちづくり拠点施設
問 女性活躍・多文化共生推進室
☎24 － 1413　FAX 24 － 1412

※有料広告掲載欄

個別学習 セルモ SELMO 小・中 5教科 無料体験学習
個別学習の セルモ 東員本部教室
セルモ 東員 検索
学校が楽しくなる塾
◆学校の使用教科書にそって
◆基礎の基礎からハイレベルまで
◆志望校を頂く！
◆実力をグングン伸ばす
安心の学び放題コース有り！
小⇒￥9,800/中1・2⇒￥19,800
中3⇒￥29,800(全て込み)
桑名市五反田1507-4　0594-41-3519

家族葬・福祉葬は、徹底的低価格・追加料金不要の
みえきたセレモニー 町屋川斎場へご用命ください。
福祉葬はご予算内追加料金なしで、
お寺様ご紹介可能です。
一度ご相談下さいませ。


株式会社 みえきたセレモニー町屋川斎場
フリーダイヤル 0120-846-463　TEL：0594-84-6463
〒511-0824 三重県桑名市繁松新田字東之割90番1　http://mie-kita.com　年中無休 24 時間対応

ミニコミBOX

お知らせ　募集　教室・講座　イベント

（市関係団体のイベントなどを掲載しています）

イベント　のぞみまつり

のぞみの里による音楽発表や模擬店、パンやお菓子の販売などのふれあいイベントが行われます。

時 5月19日(日)　午前10時～午後1時（小雨決行）
場 ながしま遊館
問 社会福祉法人のぞみの里 ☎42-4561 FAX42-4563

イベント　多度山ハイキング

時 5月19日(日)　午前9時30分～午後2時
場 多度山　多度山上公園　ヤング広場(ポケットパーク集合)
内 ハイキング・昔の遊び・ビンゴゲーム
対 小・中学生、一般、シニア　定 50人（先着順）
料 会員300円　非会員500円　▷幼児は無料
申 直接、多度体育センターまたは、スポーツステーション多度へ。ホームページからも申し込みできます。
期 5月5日(日)～17日(金)
問 スポーツステーション多度　☎080-4525-5231　FAX49-3516

イベント　ホタルの飛翔観察会

ボランティア団体「ホタルとなかまの会」が1年間飼育し、3月に市民の皆さんと水路へ放流したゲンジボタルの幼虫が成虫となって、飛翔する様子を観察します。

時 6月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)
いずれも 午後8時～9時(小雨決行)
▷平日の観察会は行っていません。上記以外の日は入場できませんのでご注意ください。
場 陽だまりの丘ほたるの里（播磨2号緑地）
▷「郵政研修所前」バス停下車、徒歩1分
▷駐車場には限りがありますので、徒歩または、公共交通機関でお越しください。
料 無料　申 不要
問 ホタルとなかまの会 青山 方　☎31-6199

イベント　わんぱくすもう大会

時 6月23日(日)　午前8時30分（小雨決行）
場 九華公園相撲場
対 市内または、近隣在住の児童（保護者・同伴者が必要です）　定 80人（先着順）
料 500円（スポーツ保険、ちゃんこ鍋代含む）
申 大相撲愛好会または、スポーツ振興・国体推進室で申込用紙を受け取り、必要事項を記入して同所へ。
期 5月7日(火)～20日(月)
問 大相撲愛好会　伊藤 方　☎21-1657

募集　河川愛護モニター・河川愛護ポスター

【河川愛護モニター】
日常生活の範囲において知り得た河川に関する状況や情報について、木曽川下流河川事務所へ報告するモニターを募集します。

時 モニター期間：7月1日～令和2年6月30日
場 モニター区間　①木曽川左岸　②木曽川右岸
人 各1人
資 20歳以上でモニター区間の近隣にお住まいの人。川に接する機会が多く河川愛護に関心のある人。
申 応募用紙を木曽川下流河川事務所で受け取り、必要事項を記入し、郵送またはファクスで同所へ。
締切 5月8日(水)

【河川愛護ポスター】
八つ切り(よこ指定)に「川をきれいに」「川を大切に」などの標語をいれた河川愛護に関するポスターを募集します。

資 小学生　締切 6月7日(金)
問 木曽川下流河川事務所　☎24-5718

お知らせ　暮らしなんでも相談会

子育て、年金、介護、労働、金融などの相談に弁護士・社会保険労務士・介護支援専門員が親切にお応えします。

時 6月8日(土)　午前10時～午後4時
場 総合福祉会館内　料 無料
申 電話または、ファクスで暮らしほっとステーション桑員へ。
問 暮らしほっとステーション桑員
☎87-7169　FAX 87-7170

お知らせ　消費税の軽減税率制度が実施されます

10月1日から、消費税の軽減税率制度が実施されます(この制度は、すべての事業者に関係があります)。

この制度の実施により事業者の皆さんには日々の業務での対応や準備が必要となります。桑名税務署では、事業者の皆さんに制度の理解を深め、必要な準備を進めていただけるよう「消費税の軽減税率制度等に関する説明会」を開催しています。どなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。

説明会の詳しい日程などは、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）内の特設サイト「消費税の軽減税率制度について」をご覧いただくか、桑名税務署へお問い合わせください。

問 桑名税務署　法人課税第一部門　☎22-5124
個人課税第一部門　☎22-5123

無料相談

	とき	詳細
交通事故相談	第1火曜日　午後1時～4時【予約制・4月26日(金)まで】	
弁護士相談による法律相談	【予約制】予約日の午前8時30分～電話予約(毎回5人) ①予約日・5月8日(水)→相談日・5月14日(火) ②予約日・5月15日(水)→相談日・5月28日(火) 相談時間　午前9時～11時30分(1人30分)	■公証人相談…公正証書による遺言の作成、土地・建物の賃貸借や金銭貸借の契約など ■司法書士・土地家屋調査士相談…不動産登記全般、会社登記、多重債務、成年後見、裁判所提出書類作成、簡易裁判所訴訟手続、土地の境界・測量に関すること ■行政書士相談…契約書の作成や相続、遺言、空き家などへの対応に関すること 場市民相談室(くわなメディアライヴ2階) 問地域コミュニティ課　☎24-1188　FAX24-1735
公証人相談	第2水曜日　午前10時～正午【予約制・前日まで】	
司法書士の相続相談	第2木曜日　午後1時～4時【予約制】	
司法書士・土地家屋調査士相談	第3土曜日　午前9時～正午 ＊予約不要(午前11時30分 受付終了)	
行政書士相談	第4木曜日　午後2時～4時＊予約不要	
市民相談	月～金曜日　午前8時30分～午後5時	
人権擁護委員による人権相談	5月15日(水)　午前10時～午後3時	場人権センター(くわなメディアライヴ2階)☎27-6677 FAX27-6678
	5月16日(木)　午前10時～午後3時	場多度地区市民センター ☎49-2000 FAX48-3979
	5月21日(火)　午前10時～午後3時	場長島人権相談窓口 ☎42-4117 FAX42-0134
	6月3日(月)　午前10時～午後3時	場人権センター(くわなメディアライヴ2階)☎27-6677 多度地区市民センター☎49-2000　長島人権相談窓口☎42-4117
	火・木・金曜日　午前9時～午後4時	場津地方法務局桑名支局　☎32-5361 FAX32-5362
人権相談	月～金曜日　午前8時30分～午後5時	場人権センター(くわなメディアライヴ2階)☎27-6677 多度地区市民センター☎49-2000　長島人権相談窓口☎42-4117
女性弁護士による女性法律相談	6月8日(土)　午前9時～11時55分 (1人30分)【予約制】 ※新規申し込みの人優先	対市内在住または在勤の女性限定　定5人 申「6月8日女性弁護士相談希望」、住所、名前、電話番号を記入し、郵送または、FAX24-1412 Mail hatarakim@city.kuwana.lg.jpのいずれかで女性活躍・多文化共生推進室へ。 【申込期限:5月31日(金)必着】 ※定員を超えた場合は抽選し、結果は原則郵送します。 問女性活躍・多文化共生推進室(〒511-8601 中央町2丁目37)☎24-1413
消費生活相談	月～金曜日　午前10時～午後3時	場消費生活相談室(市役所本庁舎地下1階)　☎FAX24-1334
若者自立就労相談	第2・4・5水曜日【予約制】 午後1時～5時	場消費生活相談室(市役所本庁舎地下1階) 問北勢地域若者サポートステーション☎059-359-7280 FAX059-359-7281
年金相談	木曜日　午前10時～正午、午後1時～3時 ※午前は11時30分、午後は2時30分受付終了	場NTNシティホール　※祝日はお休みです。 問四日市年金事務所　☎059-353-5515 FAX059-354-5011
税務相談	第2・第3木曜日 午前9時30分～午後3時【予約制】	場東海税理士会桑名支部事務局 ☎24-6770
女性相談	月～金曜日　午前10時～午後3時＊内容によっては要予約	場子育て支援課　☎24-1167　FAX22-7811
母子・父子のひとり親相談	月～金曜日　午前8時30分～午後5時＊内容によっては要予約	場子ども未来課　☎24-1172　FAX24-1393
青少年相談	月～金曜日　午前9時～午後3時	場生涯学習・スポーツ課　☎24-1245　FAX24-1355
子ども電話相談	月～金曜日　午前9時～午後5時	場教育研究所 ☎24-1880　FAX27-5827 受付時間　午前9時～午後5時 対保育所(4・5歳児)、幼稚園、小学校、中学校に通う市内在住の子どもとその保護者 ■子育て、発育発達、不登校(園)など子どもの教育全般に関する相談を行います。
くわっぽ教育相談	5月13日(月)・20日(月)・27日(月)・29日(水) 午前9時～11時45分【予約制】	
	5月9日(木)・23日(木)　午前10時～午後4時40分【予約制】	
	5月15日(水)　午後1時15分～5時【予約制】	
心配ごと相談	木曜日　午前10時～正午	■相談内容によっては弁護士相談もあります 場社会福祉会館　☎FAX22-8483
発達検査を伴う総合相談	月10回　午前9時～午後5時【予約制】	場子ども総合相談センター ☎24-1298　FAX22-7811 対0歳から18歳までの子どもとその保護者
家庭児童相談	月～金曜日　午前8時30分～午後5時	
生活更生相談	第2・第4木曜日　午前9時～午後3時	対身体障害者、家族の人　☎FAX22-5003 場在宅障害者デイサービス事務所(総合福祉会館内)
ことばの相談	5月14日(火)　午前9時～午後5時【予約制】	対ことばに不安のある幼児・児童　場くわなメディアライヴ2階
	5月27日(月)　午前9時～午後5時【予約制】	問保健医療課　☎24-3040　FAX24-3032
育児相談	月～金曜日　午前8時30分～午後5時	場子ども・子育て応援センター「キラキラ」 ☎84-6039　FAX25-0075
	月・水～金曜日　午前8時30分～午後5時	場地域子育て支援センター「にこにこ」　☎FAX25-3515
	火～金曜日　午前8時30分～午後5時	場長島地域子育て支援センター(長島福祉健康センター内) ☎41-1038　FAX41-1008 場子ども・子育て応援センター「ぽかぽか」 ☎32-5676　FAX32-5677
司法書士の成年後見相談	5月8日(水)　午前9時～正午【予約制】	場総合福祉会館　問福祉後見サポートセンター(社会福祉協議会) ☎22-8218　FAX23-5079
不動産に関する相談	月～金曜日(木曜日を除く) 午前10時～正午、午後1時～4時【予約制】	場多度地区市民センター 問(公社)三重県宅地建物取引業協会桑名支部　☎49-3301 FAX49-3302
心に病・精神に疾患のある人の相談	火・木曜日　午前10時～午後4時【予約制】	場申はあぶ工房 Together　☎FAX32-5216 問障害福祉課 ☎24-1171　FAX24-5812
福祉総合相談	火～日曜日、祝日の月曜日　午前9時～午後5時	場福祉なんでも相談センター(大山田コミュニティプラザ内) ☎41-2114　FAX41-2174

広報くわな
令和元年5月号 vol.173
〈発行日〉令和元年5月1日
〈発行〉桑名市役所秘書広報課広報広聴係
〒511-8601 三重県桑名市中央町2丁目37 Tel.0594-24-1492
HP http://www.city.kuwana.lg.jp E-mail hisyom@city.kuwana.lg.jp

お知らせ

副市長に平野勝弘さんが就任しました

3月25日の市議会で、市の副市長に平野勝弘さんが選任され、4月1日付けで就任しました。

【平野　勝弘さん経歴】

多度町役場入庁　産業課など　市長公室政策経営課長　市長公室ブランド推進課長　市長公室ジュニアサミット推進課長　経済環境部商工観光課長　経済環境部次長兼商工観光課長　総務部長　4月1日就任

平野勝弘さん

お知らせ

桑名市職員採用試験（事務職）の試験内容の一部を変更します

より多様な人材採用のために、多くの企業が利用しているSPI3を一次試験に採用します。試験日程などの詳細は広報くわな7月号でお知らせ予定です。

SPI3とは　SPI3試験は、リクルートキャリアが制作している筆記試験です。試験内容は能力検査と性格検査から構成されています。

事務職（平成30年度実施実績）	
一次試験	教養試験、適性検査Ⅰ
二次試験	集団討論、適性検査Ⅱ
三次試験	個別面接

▶

事務職（令和元年度実施予定）	
一次試験	SPI3
二次試験	集団討論
三次試験	個別面接

問 人事課（☎24－1126　FAX 24－1268）

イベントカレンダー　令和元年5

日	月	火	水	木	金	土
4/28 ◆改元記念企画展「元号と宸筆」(~6月30日) →p19	4/29	4/30	1 ◆つつじまつり(~15日) →4月号p22 婚姻届特別窓口開庁	2 ◆金魚まつり(~3日) →4月号p22	3	4 ◆多度祭(~5日) →4月号p31
5	6	7	8	9 ◆オレンジカフェ →4月号p18	10 ◆オレンジカフェ →p16	11 ◆六華苑ミニコンサート2019年春 →p19
12 民生委員・児童委員の日	13	14 ◆すくすく離乳食教室 →4月号p16 ◆オレンジカフェ →p16	15	16	17 ◆育児相談 →p15 ◆おとこの料理教室 →4月号p17	18
19	20	21	22 ◆おいしく食べよう会 →4月号p17	23 ◆おとこの料理教室 →4月号p17	24 ◆オレンジカフェ →p16	25 ◆オレンジカフェ →p16
26	27	28	29	30 ◆おいしく食べよう会 →p15	31	6/1 ◆歴史講演会 →p22

※イベントすべては掲載しておりません。図書館のイベントはp18をご覧ください。

VEGETABLE OIL INK この広報紙は、資源保護のため再生紙と環境にやさしいベジタブルインキを使用しています。